

2012年(平成24年)

北近畿みらい塾

～歴史を学ぼう、現地で学ぼう～

私たち北近畿に住んでいる者も、府・県が変わったり、市・町が違ったりするだけで、「行ったことがない、知らない」という所がずいぶんあります。

日帰りで訪ねることのできる北近畿各地の一点だけでも深く知ること、世界が広くなります。そんな思いでそれぞれ現場に行って、気軽に学べる講座を開催させていただくことにいたしました。

題して「北近畿みらい塾」。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

主催：NPO法人北近畿みらい
成美大学地域活性化センター
成美大学ニューツーリズム研究所

塾長：四方 八洲男 (NPO法人北近畿みらい理事長)
副塾長：宮垣 幸光 (NPO法人北近畿みらい副理事長)
中尾 誠二 (成美大学地域活性化センター所長)
辻本 千春 (成美大学ニューツーリズム研究所所長)
顧問：戸祭 達郎 (成美大学学長)

	開催日時	会場	テーマ
第1回	3月24日(土) 13:00~16:00	中丹 綾部市	「黒谷和紙」講座 一広がる和紙の魅力一 講師：ハタノワタル氏
第2回	4月14日(土) 13:00~16:00	但馬 朝来市	「竹田城」講座 一兵どもが夢のあと一 講師：小屋敷憲二氏
第3回	5月19日(土) 13:00~16:00	南丹 京丹波町	「和知の山野草・人形浄瑠璃」講座 一里山と伝統文化に触れる一 講師：大田喜好氏
第4回	6月16日(土) 13:00~16:00	丹波 篠山市	「篠山街あるき」講座 一江戸時代にタイムスリッパ一 講師：矢野邦征氏
第5回	7月7日(土) 11:30~16:00	丹後 宮津市 京丹後市	「丹後七姫伝説」講座 一小野小町・細川ガラシャ編一 講師：玉手幸子氏・田崎達夫氏
第6回	8月25日(土) 13:00~16:00	但馬 豊岡市	「山陰海岸ジオパーク」講座 一日本海誕生の秘密に迫る一 講師：田中栄一氏
第7回	9月15日(土) 13:00~16:00	中丹 舞鶴市	「細川幽斎と田辺城」講座 一天下分け目の籠城戦一 講師：加藤晃氏

現地集合
現地解散
雨天決行

集合場所は原則、現地集合にしております。お申込みいただきましたら、折り返し詳しくご案内申し上げます。

参加定員：50名(定員になり次第締め切ります。)

参加費：各回1,500円

※全回通してのお申込みについては
10,500円を9,500円にさせていただきます。
第5回はバス代、昼食代等3,500円別途必要
となります。

支払方法：会場にご持参ください。

申込先：NPO法人北近畿みらい

〒623-0021 京都府綾部市本町2丁目29-1
TEL:0773-40-2211 FAX:0773-40-2244
E-mail: info@k-mirai.net

URL: http://k-mirai.net/

申込締切：各講座7日前まで

申込方法：電話・FAX・Eメールよりお申し込み下さい。

後援：国土交通省近畿運輸局、関西広域連合、
京都府、兵庫県、京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町、
舞鶴市、綾部市、福知山市、京丹波町、豊岡市、朝来市、
篠山市、朝日新聞社、毎日新聞舞鶴支局、
読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、京都新聞社、
丹波新聞社、亀岡市民新聞社、両丹日日新聞社、
舞鶴市民新聞社、あやべ市民新聞社、北近畿経済新聞社
(順不同)

※全7回参加者には、修了証並びに記念品を贈呈致します。

※一旦納入された受講料は講座中止等の場合以外はお返しできかねますので予めご了承ください。ご都合の悪い場合は、代理の方がご参加いただいても結構でございます。

講師紹介

ハタノワタル 氏 (黒谷和紙職人)



昭和46年淡路島生まれ。綾部市在住。
平成7年多摩美術大学絵画科油画専攻卒業。
平成9年黒谷和紙にて職人の修行。平成12年黒谷和紙漉き師として独立。平成19年京もの認定工芸士認定。個展・グループ展多数
HP <http://www.hatanowataru.org/>
黒谷和紙を漉く傍ら、同世代の人達に和紙を伝える活動を続けている。
また、ゆたかな綾部の暮らしを伝えるため、情報発信、三土市広報など広く活躍。

小屋敷憲二 氏 (和田山観光ボランティアガイドの会 会長)



昭和8年生まれ。朝来市在住。
40年余り小学校で教鞭をとる。
退職後も非常勤で小学校等に勤務し、新人教員の指導にあたってきた。
平成12年に当時の和田山町教育委員会から依頼があり、竹田城跡のボランティアガイドを務めている。今や竹田城は全国的に「天空の城」と呼ばれている。竹田城跡保存会理事も務める。

大田喜好 氏 (和知人形浄瑠璃会 会長)



昭和13年生まれ。京丹波町在住。
高等農業講習所(亀岡市)卒業。
和知篠原郵便局に就職、局長を35年務める。
退職後農業を始め、伏見甘長とうがらしや黒大豆などを作っている。
30歳の時から伝統の和知人形浄瑠璃に携わり、平成11年より和知人形浄瑠璃会の会長に就任。
現在、地元小・中学生への指導や定期公演などを行い和知人形浄瑠璃の継承に努めている。

矢野邦征 氏 (観光案内ボランティア「ディスプレイ ささやま」 理事)



昭和20年生まれ。篠山市在住。
関西大学卒業、教育社に勤務、役員を経て、52才で退職。のち、故郷篠山へ帰り、歴史研究を行う。
現在、観光案内のほか、篠山市の文化講座の企画運営、サポーターのヘッド、講師等行う。又、篠山市第一回ご当地検定(黒豆検定)で1位となる。

玉手幸子 氏 (丹後ききょうの会 会員 京都暁星高校 教諭 歴史担当)



昭和22年生まれ。宮津市在住。
関西大学法学部卒業。佛教大学にて宗教科免許取得。現在、京都暁星高校 宗教科担当。
戦国の世を懸命に生きた細川ガラシャの人物像を知ること、女性としての生き方、現代へのメッセージを伝えている。また、ガラシャの愛した宮津の地の紹介にも力をいれている。

田崎達夫 氏



昭和23年生まれ。京丹後市在住。
丹後ロコミ大使で活躍する傍ら、有志と語り部の会を結成し、地域の歴史ロマンと伝説の伝承をメインに自然やグルメ、さまざまな体験等の発信による町づくり、地域振興を目指している。歴史街道クラブでも活動。

田中栄一 氏 (公益財団法人玄武洞ミュージアム 理事長)



昭和9年生まれ。豊岡市在住。
兵庫県杞柳製品協同組合長。但馬地域博物館連絡会会長。
昭和47年株式会社玄武洞観光を設立し、昭和58年には「玄武洞とやなぎの博物館」を開設。博物館は宝石・鉱物・奇石・化石の日本一のコレクションとして知られる「石の花・華の博物館玄武洞ミュージアム」と「豊岡杞柳細工ミュージアム」とが併設された。山陰海岸ジオパーク認定に至る影の立役者。

加藤 晃 氏 (稲荷教会 神主)



昭和19年生まれ。舞鶴市在住。
中央大学法学部卒業。
仕事は稲荷教会の神主です。毎日祝詞(のりと)をあげています。結婚式もしたげますよ。歴史が好きで、20年来古文書を読んでいます。「なんで?」「ほんとは?」とつつこみます。そうするとおもしろい実像が見えてきます。

参加申込書

NPO 法人北近畿みらい宛

FAX: 0773-40-2244

氏名

TEL

住所